

産業機械部門：「安全管理優良受注者表彰」および 「難工事功労表彰」を受賞 ～無事故・無災害で橋梁工事を完遂し、地域の安全・利便性向上に貢献～

当社（本社：東京都千代田区、社長：中戸川 稔）グループの中核事業会社で、産業機械部門を担う古河産機システムズ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：岩間 和義）は、竣工した橋梁工事が高く評価され、このたび、令和 6 年度 優良工事等表彰式（主催：国土交通省 関東地方整備局）において関東地方整備局長より「安全管理優良受注者表彰」を受賞しました。また、東京国道事務所長より「難工事功労表彰」を受賞しました。

古河産機システムズは、銅山開発技術で培った現場施工管理能力と溶接技術を強みに、国土強靱化における社会資本整備事業※に「安全かつ高品質な施工」を提供し、引き続き地域の安全・利便性向上に貢献していきます。



架替工事が完了したR 3 国道 1 4 号亀戸駅前歩道橋

※国土交通省では、道路、鉄道、空港、港湾、公園、下水道、河川、砂防などの事業を社会資本整備事業と定めています。

安全管理優良受注者表彰

「安全管理優良受注者表彰」は、安全管理に優れた受注者を表彰することにより、安全対策の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的としています。

古河産機システムズは、関東地方整備局発注の 2022 年度から 2024 年度の間に竣工した計 4 件の鋼橋上部工事において、安全管理に優れ、無事故無災害で完遂させたことが会社として高く評価されました。また、他社の模範となる企業として 5 年連続で表彰されました。



表彰式の様子



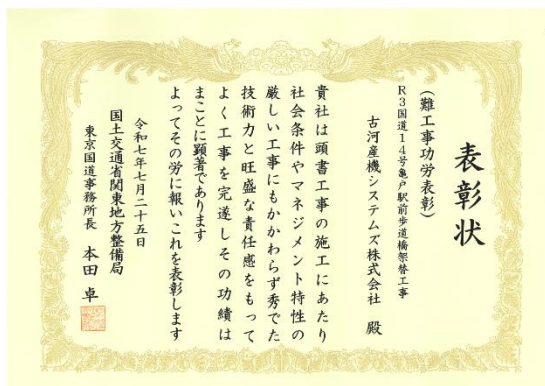
安全管理優良受注者表彰状

難工事功労表彰

「難工事功労表彰」は、技術の向上と事業の円滑な推進を目的とし、発注当初から難易度の高い工事として指定された「難工事指定」の試行対象工事のうち、社会条件やマネジメント特性が厳しく、かつ成績が良好で功績が顕著なものを対象としています。今回、「R 3 国道 1 4 号亀戸駅前歩道橋架替工事」が表彰対象となりました。



表彰式の様子



難工事功労表彰状

■ R 3 国道 1 4 号亀戸駅前歩道橋架替工事（東京都江東区）

本工事は、施工から 55 年経過した老朽化が著しい国道 14 号の亀戸駅前歩道橋の損傷状況を点検した結果、主桁や階段、橋脚等に腐食や損傷が確認されたため、既存の歩道橋を部分的に撤去もしくは再生し、新たな歩道橋にリニューアルする工事です。対象の歩道橋は、JR 亀戸駅前付近の国道 14 号および都道 306 号（明治通り）の交差点上にあり、昼夜の利用者が多い地域の重要インフラ設備に位置づけられています。安全かつ確実な施工を行うため、各行政庁と十二分に協議を重ね、大規模な夜間通行止めを計 6 回実施し、施工しました。毎回、深夜の限られた時間内で、国道・都道を全面通行止めとし、わずか 1 時間で歩道橋の撤去および架設工事を無事故で完了させました。



施工中の様子

【補足資料】

■会社概要

【古河機械金属株式会社】(東京証券取引所プライム市場 証券コード 5715)

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目 6 番 4 号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：中戸川 稔

事業内容：鉱山開発で培った技術を受け継ぎ、現在では機械事業 3 部門（産業機械部門、ロックドリル部門、ユニツク部門）と素材事業 3 部門（金属部門、電子部門、化成品部門）を展開しています。

創業：1875 年（明治 8 年）8 月

設立：1918 年（大正 7 年）4 月

資本金：282 億 818 万円

従業員数：〈連結〉2,908 人 〈単独〉205 人 [2025 年 3 月 31 日現在]

WEB サイト：<https://www.furukawakk.co.jp/>

【古河産機システムズ株式会社】（古河機械金属株式会社 100%子会社）

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目 6 番 4 号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：岩間 和義

事業内容：足尾銅山の鉱山機械修理技術をルーツに、現在はスラリーポンプ、汚泥ポンプ、破碎機、スクリーンのほか、鋼橋梁やベルトコンベヤ等の設計・製造・据付工事・運転管理を行っています。

設立：2004（平成 16）年 5 月

資本金：3 億円

従業員数：448 名[2025 年 3 月 31 日現在]

WEB サイト：<https://www.furukawa-sanki.co.jp/>